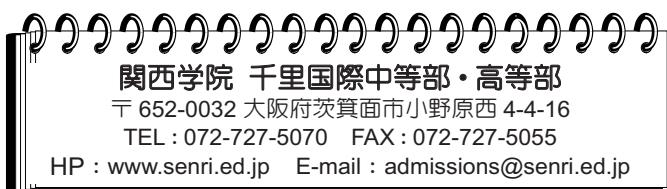


生徒会国際会議

男子バスケットボールのトーナメントが行われた同じ時期に開かれた第一回生徒会国際会議。AISA のメンバー各校から合計 20 名の生徒会役員が集まり、「リーダーシップ」というテーマの下に 2 日間の活動を行いました。

金曜日：まずは各学校の特徴と生徒会の取り組みを紹介。リーダーシップについてのグループディスカッション。午後には、アメリカの総領事 Edward Dong 氏を招いて「リーダーシップとは何か」についてお話しいただきました。翌土曜日：グループごとに分かれてジョイントプロジェクトを行い、各校の問題解決方法を比較したり、インターナショナルスクールとしてどう国際問題に向き合うべきか等について意見を交わしました。また卓上の活動にとどまらず、即実行に移す体制を整えるために、ハイチ地震被災者にむけてインターナショナルスクールが共に活動するための具体的な策を決めました。今回の会議自体は二日間のものでしたが、今後もインターネットを利用して共同活動を継続していくことが約束されました。

参加した生徒からは、「スポーツや音楽での交流の経験はこれまであったけれど、今回のようにリーダーシップというようなテーマで海外の生徒と直接語り合う機会を持てたことは心の深い部分での交流が出来たという意味で、とても大きな意味があった。これからも離れていても真の友人としての交流ができるそうだ。」「海外にあるほかのインターが生徒会でどのような取り組みをしているのかを聞くことだけでも新しい発見がたくさんあった。」「ソウルの生徒会メンバー二人が我が家にホームステイしました。家に帰ってからも学校でのディスカッションの続きをのようにたくさんの話をして本当に楽しかった」などの感想を聞きました。



関西学院 千里国際中等部・高等部

〒 652-0032 大阪府茨木市小野原西 4-4-16

TEL : 072-727-5070 FAX : 072-727-5055

HP : www.senri.ed.jp E-mail : admissions@senri.ed.jp

井藤 真由美 (いとうまゆみ)

関西学院 千里国際中等部・高等部 教頭

日本の大学を卒業後、大阪府立高校に 10 年間勤務。その後 1993-1998 年をシカゴとサンディエゴで過ごす。サンディエゴでは応用言語学の M.A. を取得。3 人の子供を通じて、保護者として現地保育園・幼稚園・小学校・日本語補習校を経験。帰国後は大学講師を経て、2000 年 4 月より SIS の英語科教員として勤務。入試や広報の仕事に関わってきたが、2009 年 4 月より現職。



生徒会国際会議 全参加者

4 月より校名が関西学院千里国際中等部・高等部と変わりましたが、SIS が併設の OIS とともに、このような形で国内・海外のインターナショナルスクールと交流を持つことは変わりませんし、発足したばかりの AISA という協会では、さらに新しいアイディアで、スポーツや音楽はもちろんのこと、それ以外のアカデミックな分野での交流も広げていく方針で進んでいます。SIS は、日本の学校にいながらインターナショナルスクールの生徒 (OIS) との交流を日常レベルでもつけて、さらに海外のインターナショナルスクールとの交流の分野を広めつつある学校です。大阪に一時帰国されました折にはぜひ学校見学に足をお運びください。



SIS と OIS の生徒会メンバーたち



Two Schools Together の言葉通り、日本の中高 (SIS) とインターナショナル校 (OIS) のカリキュラム・活動の共有化が急激に進んでいます。

今回は、SIS と OIS の生徒が、アジアのインター校の生徒と一緒に開いた国際会議の紹介でした。生徒達にとって、かけがえのない経験となることでしょう。

異なった制度の 2 校が、校舎のみならず、学校としての様々な活動を一緒に見えるのは、世界中で最もこの学校だけではないでしょうか？(IB World で世界的に紹介されたようです。ホームページでどうぞ。)

関西学院と合併し学校名も変わりましたが、2 校の特徴をフルに活用して、さらなる発展をして欲しいと思います。そして、2 校が海外・帰国生徒にとっての貴重な学校選択のチョイスであり続けてください。